公　表　理容職種　第 47 回大会用　　※＿＿は前回大会用資料の記述から変更しています。

第４７回技能五輪全国大会「理容」職種　競技課題

１．競技課題および時間

競技課題１　ファッションヘアカット&カラー　　１６０分
競技課題２　クラシックヘア&ブロードライ　　１２０分
競技課題３　パーマネントウェーブ&ヘアカット　　１５０分
競技課題４　プログレッシブヘアスタイル（写真解釈）　　７０分

２．競技の内容

選手は競技課題に沿ったスタイルを４種目すべてウィッグで作成すること。
競技課題１は競技当日、指定の用紙でカット展開図とカラーリング指示図（持参した自作のカラーチャートを貼り付ける）を作成すること（参考資料１、２参照)。
競技課題３は、事前記入用紙を用いてウェーブ指示書を作成し持参すること（参考資料４参照)。

３．モデル

モデルはメンズウィッグで、１競技課題につき１つのウィッグを使用する。
ウィッグは当日配布し、選手持参のウィッグは使用できない。
各課題とも競技時間内に持参のボディーと衣裳を装着すること（参考資料５参照)。
ウィッグの胸部より下は衣装あるいは装飾品をつけてはならない。
衣裳は現代のファッションに適応したもので、軍服や歴史的な衣裳は禁止する。

４．競技会場設備

選手一人あたりの作業面積は４㎡とする。
電源のコンセントは選手一人につき一ヵ口、１２００ﾜｯﾄまでとする。
シャンプー台は選手１人に対し１台の割合で設置。
作業用テーブル（180cm×45cm×75cm）と折りたたみ椅子。

５．支給材料

メンズウィッグ
レジーナ　技能五輪専用ヘッド　№500×３個（競技課題１・３・４で使用）：㈱レジーナ
レジーナ　技能五輪専用ヘッド　№600×１個（競技課題２で使用）：㈱レジーナ

６．提供品

シャンプー
プレップ　フルーティシャンプー：クラシエホームプロダクツ販売㈱
セフロンシャンプーミント：㈱セフティ
コンディショナー
プレップ　フルーティコンディショナー：クラシエホームプロダクツ販売㈱
セフロンコンディショナーさらっと：㈱セフティ
ブリーチ剤
ルベル　OXYCUR－PLATIN：タカラベルモント㈱
カラーリング用２剤
ルベル　OXY－CREAM：タカラベルモント㈱

公　表　理容職種　第 47 回大会用　　※＿＿は前回大会用資料の記述から変更しています。

選手の留意事項

１．競技は競技委員の合図で一斉に始めること。
２．終了時間になり次第､直ちに作業をやめ､競技委員の指示に従い待機または次の準備を行うこと。
３．競技終了後、競技作業場の清掃および整理整頓は各自が責任を持って行うこと（５分程度)。
４．ボディーや衣裳は、競技時間内に装着すること。
５．作業衣は清潔で作業のしやすいのもとする。
６．競技課題は提示された通り、正確かつ丁寧で美しい作品を作業時間内で完成させること。
７．作業は競技課題に従い確実に行うこと。
８．質問等は挙手で合図し、競技委員の指示に従うこと。
９．禁止事項に抵触した場合、重大な減点の対象となる。
１０．その他、競技委員の指示に従い行動すること。

禁止事項

１．指定以外のモデルウィッグを使用すること。
２．携帯電話等、外部との連絡を取るためのツールを会場内に持ち込むこと。
３．競技時間中に選手同士および外部との会話をすること。
４．競技時間中に用具、薬剤の貸し借りをすること。
５．作業スペース以外で作業を行うこと。
６．ウィッグにメイクや印をつけること。
７．ムース以外のガス入りスプレーを使用すること。
８．指定以外の電気器具（例：赤外線ドライヤー、電気キャップ等）を使用すること。
９．競技終了後にウィッグの頭部に触れること。
１０．上記のほか、競技課題毎に定めた禁止事項に抵触した場合は、重大な減点の対象となる。

その他の事項

１．競技中、選手は競技エリアから出ないこと（トイレに行く場合は競技委員または補佐員に必ず申し出ること。またこれに要する時間は作業時間内とする)。
２．支給のウィッグはすべて検品してあるので交換はできない。ただし、何か重大な問題が生じている場合のクレームは申し出ることができる。
３．作業テーブル番号は選手受付時に抽選で行う。
４．ウィッグの首のキャップ前側にゼッケン番号のシールを必ず貼ること。
５．電源、シャワー等のトラブルは近くの競技委員または補佐員に申し出ること。
６．競技時間は理容職種競技会場内の時計で表示する。　※競技終了時間はホワイトボードに表示
７.終了前の時間の告知は競技委員によって行われる (終了 30 分前､10 分前､5 分前、1 分前､終了)。
８．競技終了の笛の合図で選手はウィッグから必ず離れ、その後は触れないこと。
９．競技終了後は速やかに荷物を片づけ、髪などのゴミを所定のところに片づけること。
１０．ウィッグの取り扱いは人間を想定し取り扱うこと（下に叩きつけるような行為等は禁止)。

公　表　理容職種　第 47 回大会用　　※＿＿は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題１　ファッションヘアカット＆カラー

１．競技時間

１６０分

２．展開図

競技開始後 10 分間は、指定の用紙でカット展開図とカラーリング指示図（持参した自作のカラーチャートを貼り付ける）を作成すること（参考資料１、２参照)。
それ以降、技術に入ることができる。
なお、一度技術に入ってからの展開図および指示図の修正等は減点の対象になる。

３．髪　型

展開図に基づいた髪型を創作しなければならない。
先進的なデザインを取り入れた、個性的なヘアスタイルを創作する。

⑴カット
長さは問わない。全てのカット用具を使用してもよい。
⑵カラー
３色以上の色調による鮮やかなカラーであること。ただし、ブリーチを行い、２色以上のネオンカラー（参考資料３参照）を施すこと。
ウィッグの地毛の色は一色としてみなさないものとする。
⑶ブロードライ
カットとカラーを生かしたヘアスタイリングをすること。
全てのセット用具およびハンドドライヤーを使用してもよい。

４．使用できる電気器具

ハンドドライヤー、ヘアアイロン、電動クリッパーを使用してもよい。

５．整髪料

一切自由（ただし、ムース以外のガス入りスプレー、カラースプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものは除く)。

６．カラーチャート

作品に表現する全ての色味を、毛束（長さ７ｃｍ以上、太さ１ｃｍ位）に作成し持参すること。

公　表　理容職種　第 47 回大会用　　※＿＿は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題２　クラシックヘア＆ブロードライ

１．競技時間

１２０分

２．髪　型

男性的で品格のある伝統的なクラシカルスタイルであること。

(1)カット

カットはクラシックヘアカットであること。

全てのはさみ（すきバサミを含む）およびレーザーをカットに使用してよい。

ただし、クリッパーの使用は不可。

ネックラインは男性的な美しいぼかしであること。

(2)カラー

明度差５トーン以上のグラデーションカラーを施すこと。

男性らしさを表現すること。

ネオンカラーの使用は認められない。

(3)ブロードライ

使用できる電気器具はハンドドライヤーのみとし、電気器具以外のセット用具は使用してもよい。

４．整髪料

一切自由（ただし、ムース以外のガス入りスプレー、カラースプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものは除く）。

公　表　理容職種　第 47 回大会用　　※＿＿は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題３　パーマネントウェーブ&ヘアカット

１．競技時間

１５０分（以下の時間区分で実施すること）

作成時間（パーマネントウェーブ、ヘアカット）	１１５分
インターバル	１０分
フィンガーセット	２５分

２．ウェーブ指示書

事前記入用紙を用いてウェーブ指示書を作成し、当日持参すること（参考資料４参照）。

３．髪　型

パーマネントウェーブを生かしたカットがなされ、フィンガーセットによる美しいウェーブ・カール表現があり、時代性、創造性、技術性が調和していること。

⑴パーマネントウェーブ

ヘアはパーマネントウェーブのスタイルであること。

２０本以上のロッドを使用し、カールの仕上がりの程度は１カール以上あり、指示書に基づいていること。ただし、２０本を超えるロッドのカールにおいてはこの限りではない。なお、ロッドアウトは必ず、自分の競技スペース内で行うこと。

⑵カット

全てのカット用具を使用してもよい。

カットは、パーマのワインデイングの前後いつ行ってもよい。

ただし、セット時間に入ってからのカット・トリミングは不可。

⑶フィンガー・ブロードライ　　２５分間

ハンドドライヤーのみ使用しスタイリングすること。

※注意

セット中にハンドドライヤー以外のセット用具は使用禁止。整髪料は使用してもよい。仕上がりはメッシュ調ではなく、美しいウェーブ・カール表現であること。シルエットはスクエアの限りではない。

４．インターバル

セットに入る前に１０分間のインターバルをとり、必ずウィッグを水洗いする。

この間にボディーと衣装の装着をしてもよい。

５．使用できる電気器具

ハンドドライヤー、電動クリッパーを使用してもよい。

６．整髪料

一切自由（ただし、ムース以外のガス入りスプレー、カラースプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものは除く）。

公　表　理容職種　第 47 回大会用　　※＿＿は前回大会用資料の記述から変更しています。

競技課題４　プログレッシブヘアスタイル（写真解釈）

１．競技時間

７０分

２．写　真

主催者側があらかじめ用意した複数の写真の中から、競技当日、競技主査が無作為に一枚選択し、競技開始と同時に掲示する。

３．髪　型

完成スタイルは、写真を正確に解釈し同様のカット、質感、スタイリングを表現する。

※参考

プログレッシブヘアスタイルとは現代風でダイナミックなデザインを特徴的に表現したヘアスタイルを指す。

(1)カット

全てのカット用具を使用してもよい。電動クリッパー（９㎜程度、５㎜程度）およびトリマーを必ず持参すること。また、全ての技術を駆使してよい。

(2)ブロードライ

全てのセット用具およびハンドドライヤーを使用してよい。

４．使用できる電気器具

ハンドドライヤー、ヘアアイロン、電動クリッパーおよびトリマーを使用してもよい。

５．整髪料

一切自由（ただし、ムース以外のガス入りスプレー、カラースプレー、カラーパウダーおよびそれに類似するものを除く）。ハードタイプミストおよび整髪料は必ず持参すること。